

## 要請番号 (JL63023B51)

募集終了



| 国名     | 職種コード 職種   | 年齢制限     | 活動形態 | 区分    | 派遣期間 | 派遣隊次                  |
|--------|------------|----------|------|-------|------|-----------------------|
| モザンビーク | G182 小学校教育 | 20～45歳のみ | 個別   | 新規1代目 | 2年   | ・2024/2・2024/3・2025/1 |

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

人間・教育開発省

## 2) 配属機関名 (日本語)

シブトゥトゥイニ初等教員養成校

## 3) 任地 (マプト州マニッサ) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

国内には38校の初等教員養成校があり、27校が国立(IFP)、11校が私立(EPP)で配属先はマプト州にある国立養成校であり、2001年に日本の無償資金協力により建設された。中等教育後期(日本の高校3年生に相当)まで終えた学生が3年間で小学校の教員になるための知識・技術を学び、生徒400名、教員数36名の規模である。国立の初等教員養成校は、普通、附属小学校が同敷地に併設されているが、当校は近隣の小学校にて生徒の実習を行っている。学校は、全寮制で、学校の敷地内に寮が併設されている。2003年から2009年まで3名の隊員が美術などの分野で派遣されていた。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

モザンビークは2005年から初等教育無償化政策を開始、その後、学校数増加でアクセスが改善し、1998年に180万人だった初等教育学校の就学者数が2016年に680万人まで増えた。これに対し、教員の育成が急務となり、無資格教員の採用を2009年まで続けたことに加え、IFPが相次いで建設された結果、教員数こそ増加したものの、その質とレベルには大きな課題を残している。JICAはIFPの学生の算数・理科指導力向上のため、養成課程で使用する算数教育と理科教育関連教材の開発、全国のIFPへの普及プロジェクトを実施している。配属先は、算数科の教材を活用した指導方法の普及を望んでおり、JICA海外協力隊の要請がなされた。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚と共に「算数指導法」の授業を実施する。
- 日本での授業運営や指導経験を同僚、生徒たちに共有する。
- マイクロソフトオフィスなどの簡単な指導(可能であれば)

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プリンター、コピー機

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

## 【配属先同僚】

校長:男性、50代

教職員数:36名、平均年齢36歳

## 【活動対象者】

算数科指導教員4名

生徒約400名

| 5) 活動使用言語 | 6) 生活使用言語 | 7) 選考指定言語    |
|-----------|-----------|--------------|
| ポルトガル語    | ポルトガル語    | 言語問わず(レベル:D) |

【資格条件等】

|                  |                                  |
|------------------|----------------------------------|
| [免許/資格等]：（小学校教諭） | [学歴]：（大卒） 備考：同僚と同レベルが求められる       |
| [性別]：（ ） 備考：     | [経験]：（教員経験）3年以上 備考：同僚と同レベルが求められる |

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

|                           |            |
|---------------------------|------------|
| [気候]：（サバナ気候） 気温：（10～30℃位） | [電気]：（不安定） |
| [通信]：（インターネット可 電話可）       | [水源]：（不安定） |

【特記事項】

【類似職種】

・数学教育  
※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。